



ケストレルテンション CLR シリーズ

ポータブルフロアアップ電動テンションスクリーン

ユーザーガイド

重要

ご使用の前にこの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

注意：画面下部のブラックマスト部分は、すでに最大幅を設定されています。余分の生地を残しておりません。お客様が調整して故障した場合は保証対象外になるため、ご注意ください。

- ・本製品の損傷を防ぐため、メーカーが推奨していないアクセサリと一緒に使用しないでください。
- ・輸送中は、損傷を防ぐために本製品を慎重に取り扱ってください。
- ・安全な動作を保証するために、適切な電源を接続することをお勧めします。
- ・傾斜や凹凸のある場所に本製品を設置しないでください。
- ・電源コードに重いものを載せないでください。つまづかないように電源コードを適切に配置してください。
- ・接触の緩みや断線による感電や火災を防ぐために、電源コードに過負荷をかけないでください。
- ・本製品は、ユーザーが修理できる部品はありません。本製品を分解しないでください。認定技術者以外は、このユニットを開いて修理することはできません。
- ・本製品が接続されている電源に継続的な電力が流れていることを確認してください。
- ・延長コードを使用する必要がある場合は、延長コードの規格が本製品と同じであることを確認してください。
- ・手が濡れているとき、または足が水に触れているときは、電源プラグを取り扱わないでください。

以下の場合はご使用にならないでください。

- ・大雨、風、雷などの状況では、電源コードを抜いてください。
- ・直射日光、にわか雨、湿気は避けてください。
- ・本製品が熱を持ち過ぎないために、火源や高温の場所で使用しないでください。
- ・輸送またはメンテナンスの前に、まず電源を遮断してください。
- ・他の家電製品と同様に、本製品は長期間使用しないときは電源を完全に切ってください。
- ・怪我や感電を防ぐため、明らかな損傷がある場合、スクリーンを使用しないでください。
- ・操作時にパネルから手を離してください。
- ・スクリーンの操作中は、子供に近づけないでください。

注意

本製品を個別に変更することは禁止されており、メーカーの保証は無効になります。ご不明な点がございましたら、エリートスクリーンジャパンカスタマーサービスチームにお問い合わせください。

注意：

この機器はテスト済みであり、FCC 規則のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。

本製品の設定は、住宅設備内の無線干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。適切に設置されている場合でも、他の家電製品からのラジオ周波電波干渉を受ける可能性があります。

他の家電製品に影響を与える無線干渉はほとんどありませんが、ラジオ周波電波の干渉が発生した場合は、次の手順を実行できます。

- ・干渉をされたデバイス上の受信アンテナの向きを変えるか、再配置します。
- ・デバイス間にガードを追加やデバイスの受信機との距離を広げます。
- ・干渉装置とは別の電源に投影スクリーンを接続します。

スクリーンのメンテナンス

投影画面の表面のほこり、汚れ、傷は、投影画像の品質とパフォーマンスに影響を与えます。最適な結果を得るには、次の手順に注意を払うことをお勧めします。

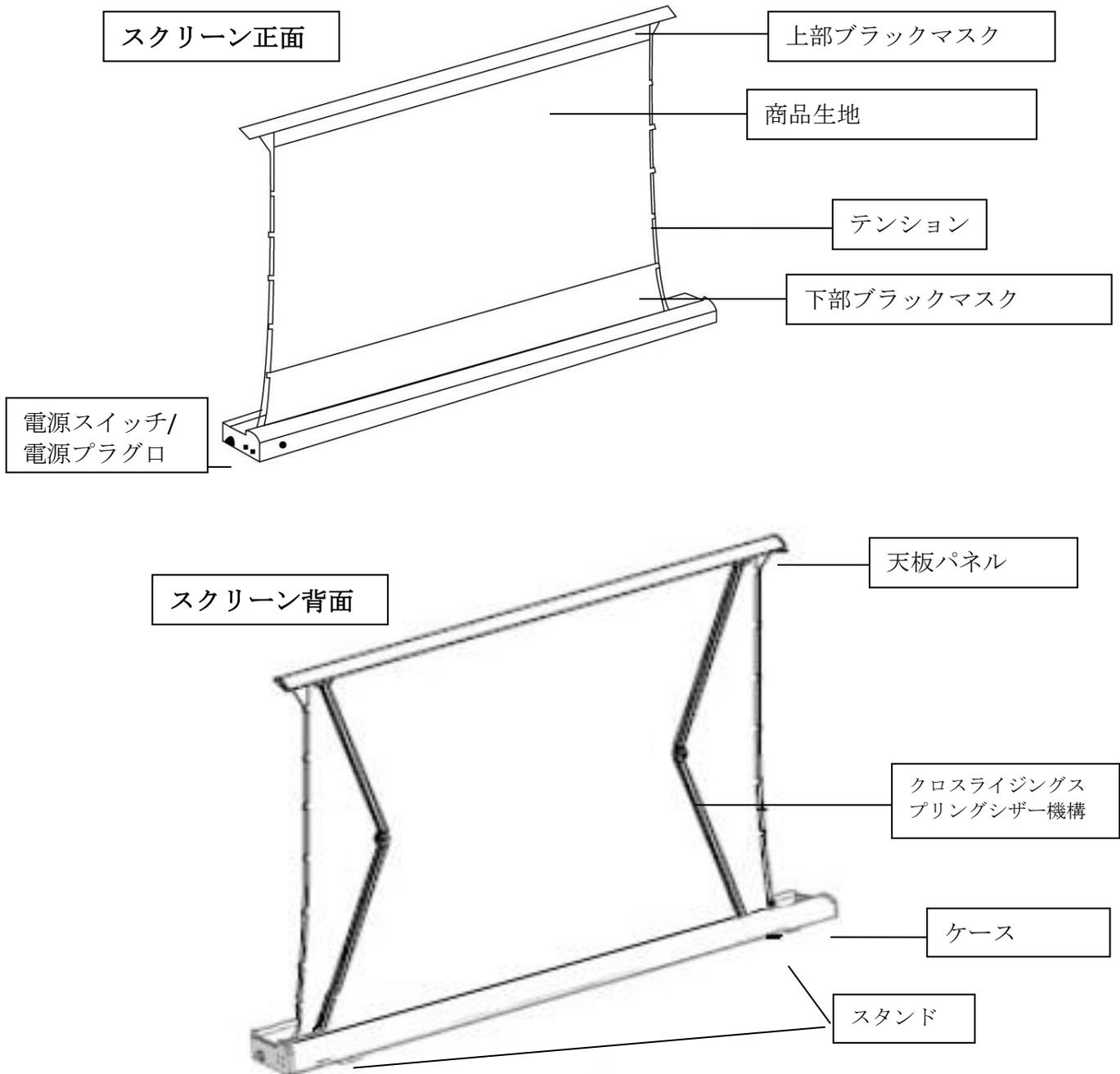
- 1) 画面は水平面構造になっています。画面を上下または円を描くように拭かないでください。必要な場合は、左から右にのみ軽く拭いてください。
- 2) 柔らかいブラシまたはマイクロファイバークロスで画面表面のほこりを拭いてください（粗いタオルまたは布は画面表面を損傷する可能性があります）。
- 3) 水で薄めた刺激の少ない石鹼で軽く湿らせたマイクロファイバークロスで画面をそっと拭きます。

注意：

次の注意事項を守らずにスクリーン生地に損傷を与えた場合、保証対象外になります。

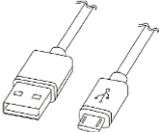
- ・指紋が残らないように、画面の素材に触れないでください。本製品を取り扱うときは手袋を使用してください。
- ・画面の表面に永久的な傷（キズ）が残るため、生地に傷（キズ）を付けないでください。
- ・生地の損傷を防ぐために、指先やその他の鋭利なものでスクリーン表面を指さないでください。
- ・スクリーンの素材をきれいにするために、アセトン、ベンゼン、アルコール、その他の有機溶剤を使用しないでください。このような化学薬品を使用すると、画面が永久に損傷します。

商品外観



注：画面は常に水平に平らに保管してください。画面を垂直に保管しないでください。画面の構造が永久に損傷し、保証が無効になります。

付属品

A. ラジオ周波 (RF) リモコン x1pc	B. 赤外線 (IR) リモコン x1pc	C. 赤外線延長受信ケーブル x1pc (本体内付属)	D. トリガー x1pc	E. Micro USB チャージケーブル x 1pc
				

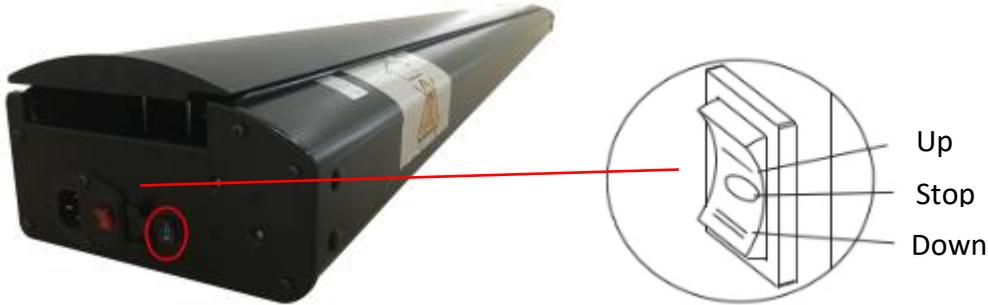
スクリーンの操作

電源：エリートスクリーンは 100v の電圧で動作します。

1. 電源コンセントとスクリーンの互換性（電圧）を確認した後、電源コードを電源コンセントに差し込みます。
2. スクリーンに電源が入ると以下 4 つの方法のいずれかを使用して操作してください。

4 つの方法でスクリーンを操作

1. **手動操作スイッチ**：本体の左側には、手動スイッチで上昇/停止/降下を操作可能。



注：リモコンを使用する前、リモコンを充電してください。IR&RF リモコンは、タッチセンサー式のリモコンです。スクリーンを操作するときは、ボタンの中央に直接指を置いてください。正しく使用すると、ボタンの上に青いライトが点滅します。

2. **赤外線 (IR) リモコン (B)**：スクリーン本体の赤外線受信部に直接信号が届くように設置します。IR リモコンを IR レシーバーに向けて画面を操作します。
3. **ラジオ周波 (RF) リモコン (A)**：スクリーン本体が隠されている場合、または長距離制御が必要な場合に最適です。従って、ラジオ周波 (RF) リモコンはスクリーン本体に向けなくても操作ができます。
4. **12v プロジェクタートリガー (D)**：はプロジェクターの電源サイクルに同期して簡単に操作できます。

トリガーは電動スクリーンに同期されています。

- A. ワイヤレス 12V トリガーをプロジェクターの USB ポートに接続します。
プロジェクターのメニュー設定で必要に応じて、この機能を必ず有効にしてください。
- B. プロジェクタの電源を入れます。スクリーンは自動的に上がります。
- C. プロジェクタの電源を切ります。スクリーンは自動的に下がります。

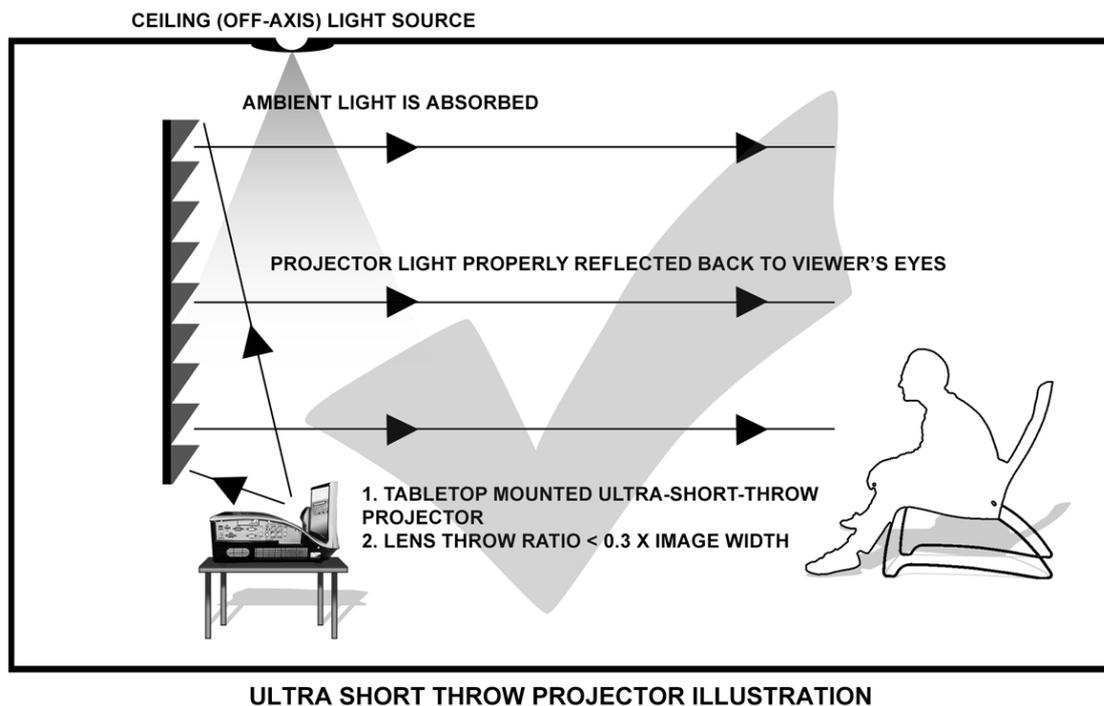
注意

- ・ プロジェクターの電源をオフにするときは、プロジェクターの電源が完全にオフになっていることを確認してください（ファンオフなど）。オフになったらスクリーンが自動的に収納します。
- ・ 電動スクリーンが自動的に上昇や収納されない場合は、手順 A から再設定してください。

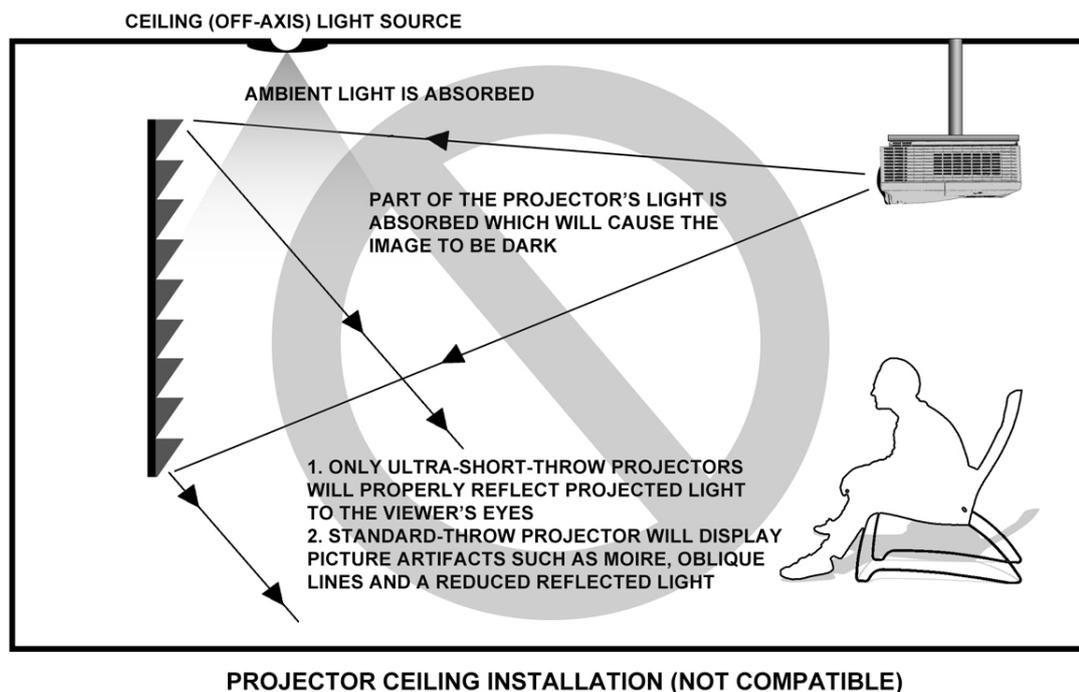
設置について:

適切なプロジェクター配置。スターブライトCLR生地は、以下の例1に示すように、テーブルに取り付けられた超短焦点プロジェクター専用です。オーバーヘッド配置または標準のプロジェクターは反射角度に合わせられていない光を偏向させるスクリーンの吸収層のために、画像を非常に暗くします。

例1：プロジェクターの適切な設置



例2：プロジェクターの不適切な設置

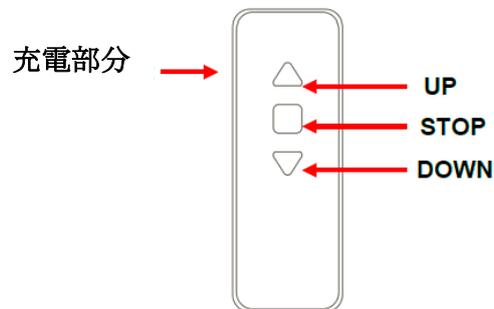


画像は縮尺が合っておらず、説明のみを目的としています。

リモコンの充電について

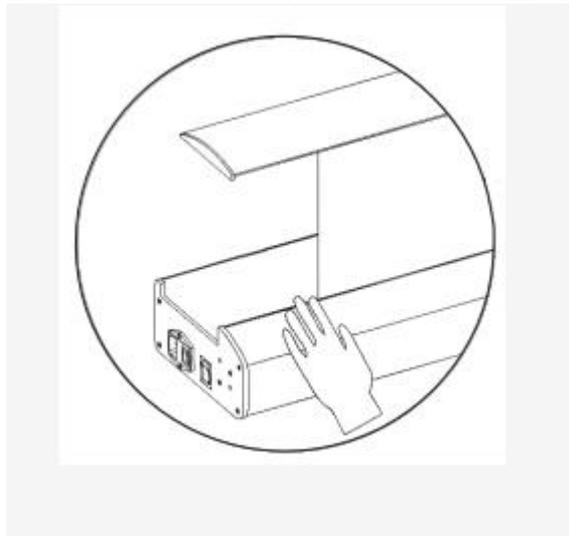
マイクロ USB 充電ケーブル (アイテム E) を任意の USB 電源と RF または IR リモコンの左側に接続して、RF または IR リモコンを充電します。充電中は、タッチセンサー式ボタンの上に赤いライトが点灯します。あなたの便宜のために、それが充電している間、あなたはリモコンを使うかもしれません。

注：充電中に赤いライトが暗くなる場合があります。



指はさみ防止機能

動作中に物体が画面の降下を妨げる場合に、画面の怪我や損傷を防ぎます。スクリーンには指挟み防止の安全機能が装備されており、物体を検出したときに閉じるパネル/蓋が停止します。



For more information, technical support or your local Elite ProAV Screens contact, please visit www.elitescreens.jp